教科名:美術Ⅱ

【 2学年 美術 II 】 ルーブリック評価表

観点	内容のまとまり	評価規準	評価基準			評価方法
			A	В	С	
知識・技能	表現	意図に応じて材料や用具の特徴を応用	明確な意図に応じて材料や用具の特徴を	意図に応じて材料や用具の特徴を生かす	意図に応じて材料や用具の特徴を概ね生	完成作品
		的に生かすとともに、創意工夫して主	応用的に生かすとともに、表現方法を創	とともに、表現方法を創意工夫し、主題	かすとともに、表現方法を創意工夫し、	レポート
		題を追求し、個性豊かで創造的に表わ	意工夫し、深く主題追求して個性豊かで	追求して概ね個性豊かで創造的に表して	主題を追求して創造的に表そうと努めて	
		している。	創造的に表している。	いる。	いる。	
		目的や機能との調和の取れた美しさな	目的や条件、美しさなどを深く考え主題	目的や条件、美しさなどを考え主題を創	目的や条件、美しさなどを考え主題を創	
		どを考えて発想や構想を発展させ、機	を創造的に生成し、機能や効果、表現形	造的に生成し、機能や効果、表現形式の	造的に生成し、機能や効果、表現形式の	
		能や効果、表現形式の特性などについ	式の特性などについても深く考え、創造	特性などについても概ね考え、創造的な	特性などについても考えようと努め、創	
		て考え、創造的な表現の構想に繋げて	的な表現の構想に的確に繋げている。	表現の構想に繋げている。	造的な表現の構想を練っている。	
		いる。				
思考・判断・表現	表現	自然や自己、生活などを深く見つめ、	自己や他者などを深く見つめ感じ取った	自己や他者などを見つめ感じ取ったこと	自己や他者などを見つめ感じ取ったこと	制作経過
		感じ取ったことや考えたことから発展	ことや考えたことから主題を具体的に生	や考えたことから主題を具体的に生成	や考えたことから主題を生成し、表現形	完成作品
		させて主題を生成する。表現形式の特	成し、表現形式の特性を十分生かし、形	し、表現形式の特性を概ね生かし、形体	式の特性を概ね生かし、形体や色彩、構	レポート
		徴を生かし形態や色彩、構成などにつ	態や色彩、構成などについても深く考	や色彩、構成などについても考え、創造	成などについても考え、創造的な表現の	
		いて考え、創造的な表現の構想に繋げ	え、創造的な表現の構想に的確に繋げて	的な表現の構想に繋げている。	構想を練ろうと努めている。	
		ている。	いる。			
	鑑賞	他者の造形的なよさや美しさを感じ取	他者の造形的なよさや美しさを深く感じ	他者の造形的なよさや美しさを感じ取	他者の造形的なよさや美しさを概ね感じ	
		り、心豊かな生き方の創造に係る美術	取り、心豊かな生き方の創造に係る美術	り、心豊かな生き方の創造に係る美術の	取り、心豊かな生き方の創造に係る美術	
		の働きについて考え、見方や感じ方を	の働きについて十分に考え、見方や感じ	働きについて考え、見方や感じ方を概ね	の働きについて考え、見方や感じ方を深	
		深めている。	方を十分深めている。	深めている。	めようと努めている。	
主体的に学習に 主体的に学習に	表現	主体的、積極的に創造活動に取り組も	主体的、積極的に自分の身の周りを十分	主体的 積極的に自分の身の周りを見つ	自分の身の周りを見つめ、感じ取ったこ	取り組み状況
取り組む態度		うとしている。			とや考えたことを基にした表現の創造活	
		7 2 3 1 1 30	とを基にした表現の創造活動に発展的に	した表現の創造活動に概ね取り組もうと		レポート
			取り組もうとしている。	している。	3,1-1,0,1,11,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,	
	鑑賞	主体的に作品の造形的なよさや美しさ	主体的に作品の造形的なよさや美しさを	主体的に作品の造形的なよさや美しさを	主体的に作品の造形的なよさ美しさを感	
		を感じ取り、作者の表したい表現など	深く感じ取り、作者の表したい表現など	感じ取り、作者の表したい表現などにつ	じ取り、作者の表したい表現などについ	
		について考え、見方や感じ方を深める	について深く考え、見方や感じ方を深め	いて考え、見方や感じ方を深める鑑賞の	て考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創	
		鑑賞の創造活動に取り組んでいる。	る鑑賞の創造活動に取り組んでいる。	創造活動に概ね取り組んでいる。	造活動に取り組もうと努めている。	